

特集●健康危機兆候のモニタリング

健康危機兆候の早期把握の重要性と今後の対応——山口大学大学院医学系研究科環境保健医学分野教授 原田 規章
危機兆候の早期把握を目指した新たな情報管理システム

——空間ドキュメント管理システムの有用性——東京大学空間情報科学研究センター 有川 正俊・浅見 泰司
行政統計リンケージによる健康リスク予測の可能性

三重大学大学院医学系研究科公衆衛生・産業医学分野教授 笠島 茂
環境汚染のモニタリングと要因解析—樹氷等の分析から——山形大学理学部地球環境学科教授 柳澤 文孝

子どもの健康と環境に関する全国調査(エコチル調査)の意義と今後の展望

東北大学大学院医学系研究科環境保健医学分野教授 佐藤 洋
先天性異常モニタリングの有用性と今後の展望——横浜市立大学大学院医学系研究科生殖生育病態医学教授 平原 史樹

地球温暖化等が感染症に及ぼす影響

——変化する感染症の早期探知に向けてのモニタリング——国立感染症研究所副所長 倉根 一郎

感染症・食中毒の diffuse outbreak の早期探知——最近の事例を踏まえた課題と今後の展望

国立感染症研究所感染症情報センター主任研究官 砂川 富正

●視点

保健所の数だけ保健所のあり方がある——大牟田市保健所長 西岡 和男

あ と が き

私がいた頃の保健所は、対物保健部門と対人保健部門から組織され、対物保健としては食品・獣医衛生、環境衛生、薬事衛生がありました。対人保健部門に所属している保健師さんが子育て中のお母さんからアタマジラミの相談を受けて、環境衛生監視員の方と一緒に対応するなど、両部門間でそれなりに交流があったものです。

ところが、地域保健法の改正により、保健所の組織や機能は大きく様変わりしました。その結果、保健センター等に配属されるようになった方々にとっては、対物保健とりわけ“環境衛生”は、なじみの薄い分野になってしまったかもしれません。

しかし、日本が戦争ですべてを失い、衛生状態が最悪であったときに、公衆衛生の第一線機関として整備された保健所における防疫の要は、DDT 散布や害虫駆除とい

った環境衛生対策でありました。今般の東日本大震災では戦後最大の被害が発生し、今も余震や東京電力福島第一原発事故による影響が続いています。人は、きれいな水、空気、食べ物、住まい、衣服がないと生きていけません。公衆衛生にはあらゆる分野の技術や知恵を総動員し、それらを実際に連動させるしくみが求められるのです。

本特集は東日本大震災前に企画されたものですが、先の阪神・淡路大震災等の経験を踏まえて「災害時における環境衛生対策」についてまとめたいただいた論文も入っています。環境衛生に関わる方はもちろん、直接担当していない方にもぜひご一読いただき、環境衛生対策の推進と公衆衛生水準の一層の向上が図られるよう、切に願っています。

(品川靖子)

公衆衛生(第75巻 第6号) 2011年6月15日発行(毎月1回15日発行)

定価 2,415 円(本体 2,300 円 + 税 5%)

2011 年年間購読料(税込定価、送料弊社負担): 冊子のみ 28,200 円、冊子 + 電子版 36,700 円、電子版/個人 28,200 円、電子版/共有 32,430 円

発行: 株式会社 医学書院 代表者 金原 優 ☎ 113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

本誌編集室(担当/野中・能藤): 直通 TEL (03)3817-5718 FAX (03)3815-7802 E-mail: koshu@igaku-shoin.co.jp

販売部: 直通 TEL (03)3817-5659・5660 FAX (03)3815-7804 振替口座: 00170-9-96693 番

印刷所: 三美印刷(株) TEL (03)3803-3131

広告申込所: (株)メディカルブレーン TEL (03)3814-5980 デザイン: デザイン・プレイス TEL (03)6426-7805

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo

© 2011, Printed in Japan.

・ 本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信(送信可能化権を含む)に関する許諾権は医学書院が保有しています。

・ **ICOPY** (社)出版者著作権管理機構 委託出版物)

本書の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつと事前に、(社)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

・ 医学書院ホームページ <http://www.igaku-shoin.co.jp>

・ 公衆衛生 URL <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/koshu/>

編集顧問

多田羅浩三 大阪大学名誉教授・放送大学教授

編集委員 (50 音順)

阿彦 忠之 山形県健康福祉部次長・山形県衛生研究所長

品川 靖子 前 東京都文京区保健衛生部・文京保健所保健サービスセンター所長

高鳥毛敏雄 関西大学社会安全学部教授

西田 茂樹 福島県衛生研究所長